

一貫教育と心の教育の推進で豊かな成長を！ ～ 保護者・地域・学校が1チームに～

取組計画の立案と情報の共有！

7月8日(木)、第1回浅口市小・中一貫教育推進委員会が開催され、3地区の代表校長は、今年度の小中一貫教育の具体的な取組を、公立園長代表は、園小接続と連携について説明しました。

委員からは、「学校運営協議会に中学生が参加していることや金光かるたの取組等は是非続けてほしい。」という意見と、「9年間を見通した小中一貫教育の大切さを、若い保護者にもっと広く広報してほしい。」という提案がありました。

最後に岡山大学の熊谷教授から、『小・中学校9年間のカリキュラムの精度を上げること』、『CSや一貫教育について、保護者や地域の皆さんへの説明と広報』、『異校種での取組のつながりとその質の向上』の3点について、重点的に取り組むよう指導していただきました。



浅口市小中一貫教育推進委員会[R3.7.8(木)]

2021/07/08 14:41

キラリ4 〔教職員の協働のキラリ〕

キラリ5 〔家庭・地域と協働のキラリ〕



2021/07/21 15:50

栗山市長と教育委員による浅口市総合教育会議[R3.7.21(水)]

浅口市総合教育会議の開催

7月21日(水)、中央公民館で、栗山康彦市長主催の第1回浅口市総合教育会議が開催され、2つの議題について協議されました。

「小中一貫教育の推進」については、委員から、「小中一貫教育の取組を、市民の皆さんにもっと理解していただき、周知していくこと」や、「浅口市の小中一貫教育の在り方(施設併設型や一体型)をしっかりと研究していくこと」等の意見が出ました。

教育委員会事務局では、こうした意見を、今後の小中一貫教育の推進に活かしていきます。